



～知っ得！読ん得？調べ得！～



古生物について調べる



大昔にこの地球に暮らしていた恐竜や古生物たち。彼らはどんな暮らしをしていたのでしょうか。図書館の本で調べてみましょう！

調べる前に知っとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。

・今回のキーワード・・・古生物、古生物学、古生動物学、恐竜、化石

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。

・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。

・今回の請求記号・・・455(地質学)、457(古生物学、化石)

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。

① 事典類で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。(1枚10円)

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
古生物学事典	日本古生物学会 ／編集	朝倉書店	2010	R457.033/ コ
語源が分かる 恐竜学名辞典	松田真由美 ／著	北隆館	2017	R457.87/マ
恐竜大百科事典	James O. Farlow ／ほか[編]	朝倉書店	2001	R457.87/キ
生物の進化大図鑑	マイケル・J. ベントン／ほ か監修	河出書房 新社	2020	R457.038/ セ
グレゴリー・ ポール恐竜事典	Gregory S. Paul／著	共立出版	2020	R457.87/ホ°

② 古生物全般について調べる

『はじめての古生物学』

柴正博／著 東海教育研究所 2020年 [457/シ]

古生物学の定義や歴史から研究方法、生物進化の歴史等を記載した古生物学の入門書。

『絵でわかる古生物学』

北村雄一／著 棚部一成／監修 講談社 2016年 [457/キ]

豊富な図とともに、地質年代別の地球の歴史、生きものの種類ごとの化石、古生物学が扱う各論を記載。

『学名で楽しむ恐竜・古生物』

土屋健／著 芝原暁彦／監修 イースト・プレス 2020年 [457.034/ツ]

124種の古生物の学名の由来を五十音順に記載。

『生命史図譜』

土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修

技術評論社 2017年 [457/ツ]

古生物の復元イラストを分類ごとにカタログ的に紹介。索引付き。

『地球生命水際の興亡史』

土屋健／著 松本涼子ほか／監修

技術評論社 2021年 [457.87/ツ]

水中から陸上へ、陸上から水中へ進出した生物の進化の過程をカラー図版で記載。

『恐竜・古生物図鑑』

ヘイゼル・リチャードソン／著 創元社 2022年 [457.8/リ]
中生代から新生代までの主要な生物を時代ごとに紹介。

③ 恐竜について調べる

『恐竜の教科書』

ダレン・ナイシュほか／著 創元社 2019年 [457.87/ナ]
恐竜の基礎知識を網羅的に記載。恐竜の生態、解剖学等を豊富なカラー図版とともに記載。

『恐竜学入門』 FASTOVSKY／[著] 東京化学同人 2015年 [457.87/フ]

恐竜の研究分野に必要な基礎知識や、恐竜の生態等を主要な分類群ごとに解説した入門書。

『新説恐竜学』 平山廉／著 カンゼン 2019年 [457.87/ヒ]

恐竜の身体構造、恐竜研究の歴史等を記載。

『新・恐竜骨格図集』 G. Masukawa／著 小林快次／監修

イースト・プレス 2022年 [H457.87/ジ]

179種類の恐竜の復元骨格図を分類ごとに記載。索引付き。

④ 化石の発掘について調べる

『化石ウォーキングガイド全国版』

相場博明／編著 丸善出版 2016年 [457.21/ア]

化石を探せるウォーキングコースを27地点記載。

『化石観察入門』

芝原暁彦／著 誠文堂新光社 2014年 [457/シ]

化石の特徴、発掘方法、化石の調査方法等を記載。

『生痕化石からわかる古生物のリアルな生きざま』

泉賢太郎／著 ベレ出版 2017年 [457.8/イ]

生物の行動の痕跡である生痕化石を通して、古生物の生態や化石研究の実際を紹介。

『産地別日本の化石』 750選・650選・800選

大八木和久／著 築地書館 2000～2015年 [R457.038/オ]

日本で出土した化石を地域ごとに記載。化石の採集方法やクリーニング方法なども記載されている。

⑤ 郷土資料で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。(1枚10円)

『埼玉の自然誌』

埼玉県立自然の博物館／編集

埼玉県立自然の博物館 2019年 [K400/サ]

化石を含めた、埼玉県の自然に関する基礎知識を紹介している。

『埼玉の自然誌』

埼玉県立自然の博物館／編集

埼玉県立自然の博物館 2020年 [406.9/サ]

化石の出土場所等を観察できるコースを紹介したフィールドガイド。

『埼玉・大地のふしぎ』

埼玉県立自然史博物館／編 埼玉新聞社 2004年 [455.134/サ]

埼玉新聞に連載された、県の「天然記念物緊急調査（地質鉱物）」に関する記事をリライト、化石の情報が多数の写真とともに掲載されている。

『埼玉の自然をたずねて』

堀口萬吉／監修 築地書館 2012年 [455.134/サ]

長瀨や奥秩父など、埼玉県の地形や地質の成り立ち、特徴、発見された化石等を解説。

『入間昔むかしアケボノゾウの足跡』

入間川足跡化石発掘調査団／編 入間市博物館 2003年 [457/イ]

入間川にて発見されたアケボノゾウの足跡化石について、発掘調査の経緯、解説等を記載。

『知って！埼玉』

埼玉県立自然の博物館／編

埼玉県立自然の博物館 2019年 [K457/シ]

埼玉県の生物相の移り変わりを出土した化石とともに紹介。

⑥ データベースで調べる

所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

- ★朝日新聞社「朝日新聞クロスサーチ」（1879年～／本館・分館で利用可）
- ★読売新聞社「ヨミダス歴史館」（1874年～／本館・分館で利用可）
- ★日本経済新聞社「日経テレコン21」（過去30年分の記事/本館のみ利用可）
- ★国立国会図書館デジタルコレクション（本館・分館で利用可）

⑦ インターネットで調べる

jPaleoDB 日本古生物標本横断データベース

国内の大学・博物館・資料館等の標本データベースや、古生物に関する文献の情報を調べることができる。

<http://jpaleodb.org/>

日本古生物学会

各種出版物、イベントの告知等が掲載されている。

<https://www.palaeo-soc-japan.jp/>

埼玉県立自然の博物館

「バーチャル展示室」で、360度カメラで撮影された館内と展示されている化石等の解説を見ることができる。

<https://shizen.spec.ed.jp/>